



メロン、丸い形は地球に見える?メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします!

巻頭	創立 30 周年記念式典&シンポジウム	…… 1	報告	新箕面市立病院への期待	…… 5
報告	comm cafe シェフミーティング	…… 3	カレンダー	2023年2月の comm cafe ランチカレンダー	…… 7
報告	comm cafe クラウドファンディングその後	…… 4	お知らせ	協会・他団体からのお知らせ	…… 8

2月23日は創立30周年記念式典&シンポジウム 箕面市立文化芸能劇場・大ホールに集まろう!

(公財) 箕面市国際交流協会は 1992 年 6 月に設立された。今年度はそれから 30 年目にあたる。協会はこの 30 年の間、協会を支え、ともに地域をつくってきた多くの人々に感謝の気持ちを伝えるために、来る 2 月 23 日 (木・祝) に創立 30 周年記念式典を開催する。あわせて、協会の歴史を振り返りながら、特に多文化交流センターが開館して以降の 10 年間にスポットをあてた記念映像の上映、さらに多文化共生にかかわる各界の識者をパネリストに迎えてシンポジウムを開催する。会場は船場に新たに開館した箕面市立文化芸能劇場の大ホール (1,400 人収容)。いずれも申込不要、誰でも参加できる。ぜひ多くの方に参加してほしい。



協会の取り組みは時代とともに変化し続けてきた。1992 年 11 月 22 日に開催された協会の「設立記念式典」のパンフレットや写真が手元にある。その日、開催されたシンポジウムのタイトルは「地球フェスティバル～地球時代のまち・ひと・ゆめ ー共に生きる地球社会を築くためにー」。出展ブースにも南北問題に取り組む団体の姿が目立つ。地域のなかでの留学生らとの交流を進めながら、もう一方で世界的な格差や飢餓の問題に目を向けるグローバルな視点を持つという意味を込めて、協会の英語名には "Global Awareness (グローバルな意識)" と付けられた。時はバブル。日本の「豊かさ」を、世界的な不均衡のなかで問い続けようとする市民の共通意識があったらう。

30 年で日本も世界も変わった。バブルの「豊かさ」も今は昔。「グローバルイゼーション」の掛け声を経て、世界中で「豊かさ」と「貧困」が混在する「格差社会」が現出した。課題は目の前にある。2013 年に箕面市立多文化交流センターが開館し協会が指定管理者となってから、協会は小野原

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会 (MAFGA)

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西 5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : info@mafga.or.jp HP : www.mafga.or.jp

賛助会員数：295 名 法人会員数：26 団体 (2023 年 1 月 15 現在)



を中心として「地域づくり」の視点を重視した。地域で暮らす外国人市民が主体となる comm cafe の開設、市内全小学校を対象とした小学校多文化理解プログラムの開始、地域の人たちとつくりあげていった多民族フェスティバル、大阪北部地震をきっかけに始まった外国人防災アドバイザー、仕事を探している外国人市民と人材を求める企業とをマッチングする多言語人材職業紹介事業、さらに大阪大学と連携した船場地域での留学生や若者、大学関係者の交流の拠点づくりへ…。「多文化共生」

という言葉は掛け声に終わらせるのではなく、地域の実態としてつくり出していこう。そのこだわりを通して、協会事業の担い手もまた広がり、多様化した。設立以来、協会事業を支えてきた市民ボランティアに、外国出身の人、外国にルーツを持つ人びとが加わり、新しい視点や領域、アイデア、エネルギーを生み出す。協会にとって、箕面市という地域にとって、この多様な背景をもつ市民の存在は欠かせないものとなっている。

30周年を記念して制作した記念ドキュメンタリーでは、この協会の取り組み、協会を取り巻く人々の様子を、そこに携わる人々へのインタビューを通して描き出す。取り組みをより多くの人に、より深く知ってほしい。そんな思いから制作に取りかかったが、なかなか難しい。かつてないほどに事業は多方面に展開し、関わる人々も相当に拡大、多様化したため、もはや、誰かによって"まとめ"られるようなものではない。関わる人、一人ひとりにそれぞれの意味があり、役割があり、相互に織りなすコミュニティと



して、それは"生きて"いる。それがどんなものなのか、何なのか。そこに関わる人の数だけ語られるべきストーリーがある。だから、あらかじめ言うておくならば、この映像もこのコミュニティの全容を描き出すには十分ではない。しかし、一人ひとりが語るその言葉のなかには、確実にこのコミュニティの一端が示されている。今回の映像はあえて、このコミュニティが持つ多様性を、多くの人々の語りのなかで表現することにした。

シンポジウムでは、この映像を上映した後、各界で活躍するシンポジストが語り合う。この人々も直接、間接にこのコミュニティに関わってはいるが、協会コミュニティの外にそれぞれの活躍の場を持つ人たちだ。多文化共生の社会づくりに関わる人たちからの、「外の視点」でのコメントをもらうことで、私たちのコミュニティのこれからについて皆さんと一緒に考える場としたい。



普段は目の前の活動に追われる毎日だが、2月23日の創立記念式典&シンポジウムでは、あらためて私たちのコミュニティのことを、いつもと少し違った視点で感じ、考える時間としたい。そしてそのあと、また感想を聞かせてほしい。そこからまた新しい時代が始まっていく。その一歩として、多くの参加をお待ちしています。(河合)

commcafe シェフミーティング



2022年の1年間、comm cafeのシェフさんたちの笑顔とおいしいような自慢料理が箕面市のカレンダーで毎月楽しめたのだが、カレンダーは残念ながら終わってしまった。

そこで登場したシェフさんたちの月例ミーティングとはどんなものなのか知りたく、12月7日のシェフミーティングにお邪魔することにした。

オンライン参加の3-4人を含め10人ほどが集まり、近況を語り合ったりした後、ミーティングはまず先月の反省から始まった。反省事項として衛生観念の徹底を厳しく行うこと、ランチが残ってしまうときがある問題が取り上げられていた。その後、先日の多民族フェスティバル出店報告(12時まで完売)、さらに今月行われる年1回のシェフとボランティアの交流会の相談が行われた。交流会に持ち寄る食べ物を決めたり、ビンゴゲームや写真紹介など、皆さん本当に楽しそうに準備の打ち合わせをしていた。私も参加してみたい、と思ったが、これはcomm cafeボランティアへの特別なご褒美だから、めろんボランティアでは無理とのこと。

それからいよいよ来月のシェフの割り振りを行っていくのだが、これは拍子抜けするほどあっさり、Aさんはこの日とこの日を希望、という具合にどんどん決まっていって、「木曜日は○料理だから金曜日は△料理の方がいい」とか「先月の□□は好評だったからまた今月も」などという議論があるのかと思っていたが、それはどうやらシェフさんの自主性

にゆだねられているらしい。シェフさんは1日1城の主なのである。

私は毎日シェフが変わるというシステムはとても良いと思う。だが、毎日全く別の作業となるため収支計算は1日単位で行われる必要がある。普通のレストランならば、日持ちのする材料などは翌日に持ち越し、月単位で採算が取れば良いのだが、ここではそうはいかない。仕込み数と販売実数との差はシェフの方々の収益に直接的に反映せざるを得ない仕組みになっている。これは考えてみれば当然かもしれないが、今まで私はよく知らなかった。予約をされる方もいるが、そうでない方も多い。かくいう私も「今日はもう売り切れかな、いっても無駄足になるかも」と勝手に考えてしまうことがある。その時点であと何食残っているかわかり、スマホやPCで簡単に直前でも予約できるようなシステムができないものだろうか。これは開設当初からの問題とのことで、シェフ1日交代制の厳しさを感じさせられた。(鷲尾)



シェフとボランティアの交流会にて

「わかる」だけでは物足りない! 「わかった」だけでは成績は上がらない! 「できる」ように数林は教えます!

学校レベル別個別指導のびっくろ効果!
見逃さないで!!

中1~高1 成績を上げる! 在籍校別個別指導 1:2
週1回の通塾でOK! (80分×2コマ)

学校の少し先を先取り学習します。
質問取りではない、丁寧な講義と演習みっちり!!

学校の成績を
ぐっと
上げるから
わかいやあし!

高2・高3 大学受験対策個別指導 1:2

志望大学を攻略する数学力をつける 一人ひとりにあわせた
内容で、志望大学合格レベルに数学力を引き上げます。
基礎復習から共通テスト対策も万全 実践力を鍛え上げ
共通テスト200点獲得へ最短距離で導きます。



受験よろず相談承ります!!
成績や進路のお悩み、成績を上げる学習ポイントなど、塾長がオンラインで御相談に応じます。(事前予約制・無料)

受験数学専門塾

数林



ホームページ
豊中市本町1丁目2-53 高山第3ビル5F
TEL 06-6852-1925
<https://www.suurin.com>
mail@suurin.com

「comm cafe」クラウドファンディングその後



2023年5月に10周年を迎える comm cafe。毎日が「新装開店」の営業を続けてきたが、通常業務以外に、シェフたちの出番と役割をどうつくるのか。「カフェのMOOK本*をつくりたい!」、「子ども食堂をやりたい」という要望とともに、comm cafe オリジナルの様々なリターンを用意して、昨年度末にクラウドファンディングを実施した。あれから10か月。現在どのような状況になっているのかを報告する。

4月はリターン商品（自家製豆板醤やロシアの焼き菓子&中国の姜(ジャン)茶セット、冷凍キャッサバ)の発送に追われ、カフェのフリースペースは家内制手工業の場と化していた。特に豆板醤は、気温が暖かくなったことで常温での発送時にさらに発酵が進んだケースがあったとのこと。「すごくおいしかった」と大反響だったが、中には「同封している説明書に油がにじんできた」との声もあり、今後発送するときは一層の工夫が必要なことを学んだ(これを読んだ方で、ほかにも困った経験がある方はご一報ください!)

5月の連休が明けると、「日曜日の試食会」を6月から9月まで毎月第4日曜日に開催。試食を申し込んだ少人数のお客様を相手に、様々なシェフが順番に腕をふるった。普段のランチでは味わえない中国の「高級乾燥キノコと丸鶏のスープ」やモンゴルのホーショール(揚げ餃子)など、作り方もみながらフルメニューを楽しんでもらった。

6月からは、イランのアイリンさん発案のプロジェクト外国にルーツをもつ子どもたちを対象とした「MAFGA 子ども食堂」も開始(詳しくは次号に報告記事を掲載予定)。1月14日までに計6回開催したが、シェフの母語での「あいさつや自己紹介」、「じゃんけん」の言い回しを覚え、参加した子どもとシェフで勝ち抜きじゃんけんゲームをして盛り上がるという流れが定番となった。

ケータリングでは、市内の企業や八尾市などへ出張したほか、「視察」の依頼があった大阪や兵庫の大学など6か所へ出講。11月には、「みのおフェアトレードの会『楓』」による貸し切り企画もおこなわれた。



「みのおフェアトレードの会『楓』」による貸し切り企画

これまでクラファンプロジェクトに携わったのは、のべ12か国30名。現在は100ページに及ぶフルカラーの『comm cafe』MOOK本を、これまたシェフたちが中心となる編集チームで制作中。コロナで国際物流が不規則になったこと、また円安も重なり中国での印刷&輸送は断念したが、3月の刷り上がりをめざしている。店頭にも並べる予定だが、申し込んでいただいた皆様には郵送しますのでもうしばらくお待ちください。(岩城)

*MOOK本…雑誌と書籍をあわせたような刊行物



8月28日「日曜日の試食会」の様子。シェフやスタッフが食卓を囲み、話が弾んだ。

胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科



おざわクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
am9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	□	□	□	□	□	□
pm5:00~7:30	○	○	○	○	○	○

※診療開始30分前から受付します。

■胃カメラは予約制です。

■休診日：火・土曜日午後・木曜日・日曜日・祝日

■http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/

【住所】562-0023

箕面市粟生間谷西3丁目7-9 シャトー野間1F

阪急バス停留所「宮の前」スーパーマルヤス向い

◎無料駐車場 有

TEL 072-730-0721



エスパーロ
能勢
espero nase

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄476

営業時間：金～月 11:00～17:00

http://espero-osaka.com/

箕面市国際交流協会の
多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時：火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法：来館、メール、電話

対応言語：日本語、韓国・朝鮮語、

中国語、英語、ポルトガル語

場所：箕面市立多文化交流センター

新箕面市立病院への期待 一外国人医療の充実

新市立病院への期待

筆者はボランティアになってすぐ、当協会の情報誌「めろん」の創刊号(2006年)の編集に関わった。あまり状況を知らぬまま翌年3月、「地域づくり総務大臣表彰」を受賞した市民団体「みのお外国人医療サポートネット」(2002年発足。以下、「医療ネット」)を取材した。外国人患者に同行して通訳をする活動に大変感銘を受けるとともに、外国人医療は地域の国際化にとっての大きな課題と知った。永らく気になっていたが、市立病院の建て替えを聞き、大きなチャンスが来たと思っている。

厚労省の調査によれば外国人患者の約半数は言葉の問題に不安を持つという。彼等は身近な一次医療機関には行きづらい。外国語対応できる医院は少ないからである。一方、外国人受け入れの拠点病院等もあるが、遠方まで行かねばならない。またインバウンドの増加で混雑する可能性もある。地域の外国人市民が安心して健康な生活を送れるためには、市立病院のような地域の二次医療機関が外国人患者を受け入れられる体制を整えて行くべきであろう。箕面市の国際化指針(2012年)も外国人医療の充実を掲げている。市立病院の役割は大きい。

今回、その市立病院の建て替えが決まり、2022年10月に整備方針が決定され、12月から説明会、パブリックコメントの募集が行われた。「めろん」では2022年2月号に最近の「医療ネット」を紹介し、9月号では記事「外国人医療—現状とその課題」を掲載した。また協会の10月のボランティアセミナーでは外国人医療を論じた。

新市立病院は今後40年以上利用される。建て替えを機に外国人医療の更なる充実を図り、地域の在留外国人にとって心強い存在になって欲しい。新市立病院はいろいろな点で期待されているが、「めろん」の記事、ボランティアセミナーでの議論などを踏まえ、外国人医療の観点から新市立病院に期待することをまとめてみた。

外国人患者の増加が予想される

外国人患者の増加には二つの要因がある。一つは在留外国人数の増加。現市立病院の過去40年には箕面の在留外国人数は約3倍増加した。日本は少子高齢化が進み、生産年齢人口は年々大幅に減少しつつあり、政府はその一部を外国人労働者受け入れで補うことを決め、新たに特定技能と言う在留資格を設けた。コロナが終わればその受け入れが本格化する。また、将来的には家族帯同も認めることが検討されており、在留外国人数の増加につながる。

もう一つはインバウンドの増加である。政府は2030年には2018年の2倍の6000万人の受け入れを目標にしている。



箕面山聖天宮西江寺

役行者により658年飛鳥時代に開山。日本最初の歓喜天霊場。大聖歓喜天は象頭人身のインドの神様ガネーシャが起源とされる。



〒562-0001
大阪府箕面市箕面2丁目5-27
072-721-3190
阪急箕面駅より北へ徒歩約10分



写経・阿字観瞑想・
お茶室体験・ヨーガ
など開催中



これらに伴い、外国人患者の増加が予想される。

府、国の外国人医療への対応

大阪府は、EXPO25の開催が決定された翌年2019年から外国人医療対策会議をスタートした。その流れの中で一昨年からは電話医療通訳をスタートした。主要7言語について24時間対応、府内の医院、薬局が対象である。通訳料金は無料。一方、厚労省は以前から電話医療通訳のサービスを提供していたが、一昨年からは希少言語17言語に絞り、全国対象のサービスを提供。こちらは有料である。

また、厚労省はここ数年、外国人医療の検討を進め、種々の提言を行っている。このように府、国は外国人患者増加への対応に動き出している。

外国人医療での課題とは

言葉の壁への対応と相談体制の充実の二つである。

●言葉の壁への対応

具体的には、院内表示の多言語化、問診票ほか書類の多言語化などの課題があるが、一番大きなのはやはり医療通訳の問題。医療通訳では、人による同行通訳、電話医療通訳、その他音声付きの通訳機器、通訳アプリ(ポケトーク、Voice Traなど)の活用などがある。箕面の場合、「医療ネット」がボランティアによる同行通訳を行っている。これが患者にとってはベストであり、今後ともこの団体を支援し、活動を継続してもらうことが重要である。ただボランティアが全てに対応することは不可能であり、府や国がやっている電話通訳やポケトークなどの通訳機器の活用も一層進めていく必要がある。現実はまだ十分には使われていない。

●相談体制の充実

厚労省は拠点的医療機関には、教育を受け

た、外国人患者受け入れ医療コーディネーターの配置を提唱している。国により医療制度が違うので、コーディネーターが日本の医療制度を説明し、どの診療科を受診すべきか、医療費の支払いはどうするか等々を良く説明する必要がある。言葉のできる外国人でも日本の医療制度を知らない人にとっては必要なこと。現在の箕面市立病院では、「医療ネット」のボランティアが週二日駐在し、相談に対応している(ただし、現時点はコロナのため休止)。将来的には駐在日数を増やし、ゆくゆくは研修を受けたコーディネーターの配置が望まれる。

外国人医療の体制整備とそのコスト

今後の移転準備のなかでは、院内表示の多言語化(及び問診票など書類の多言語化)や電話医療通訳のための電話設備など、及び外国人患者対応の相談室(将来、発熱外来などが設けられても常時使用可能な相談室)の設置など、設備面での検討も必要になろう。今後、数十年にわたって使われる病院であり、そういう将来を見通した設備対応をしておくことが望まれる。

これらを含めて外国人医療には若干余分のコストがかかる。病院を財政的に効率よく運営することは重要であるが、外国人医療充実は市の国際化指針に沿うものであり、そのコストは負担されねばならないと考える。新病院を指定管理制度で運用する場合、コストがかかっても外国人医療について十分配慮することを指定管理者の任務として明記すべきであろう。

箕面市の場合、「医療ネット」の活動により、箕面地域は外国人医療先進地域として名を馳せた。今後は新市立病院を中心に更に充実した外国人医療体制が生まれることを期待したい。(荻野)

セミナーのお知らせ

箕面市での外国人医療の現状についてもっと知りたい! 考えたい! という方は、是非「外国人市民のための保健・医療サポートセミナー」にご参加ください。

文化の違いに寄り添えるケアとは? ~だれもが安心できる保健・医療をめざして~

2/16(木) 14:00-16:00

場 所: 箕面市立病院リハビリ棟
4Fいろはホール

参加費: 無料(要申込)

定 員: 40名

● 基調講演: 新垣智子(りんくう総合医療センター)

● パネルトーク:
コーディネーター: 河合大輔(箕面市国際交流協会)

詳細は、同封のチラシと他団体からのお知らせページを参照ください。

2月
February



comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

火・木～土

9:30 - 11:30 **朝カフェ**
11:30 - 14:00 **ランチ ¥950**
* 売り切れ次第終了します

14:00 - 17:00 **午後カフェ**

日・祝日 * ランチはありません

10:00 - 13:00 **世界の朝ごはん ¥770** (ドリンク付)

2022年4月から、毎週水曜日は店休日となっており、新しい活用方法を検討中ですので、しばらくお待ちください。

おしらせ

【スナック&ドリンクメニュー 価格改定のお知らせ】

これまで価格維持のための努力を続けてきましたが、原材料の価格の高騰が収まらず、2月から一部のメニューの価格を変更させていただきます。皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

【おもな価格改定の内容 (税込)】

- ・ランチセット (単品) : 410円 ⇒ 560円
 - ・スパゲティやカレーなどの軽食 : 660円 ⇒ 770円
 - ・コーヒー、紅茶、100%ジュース類 : 300円 ⇒ 350円
- ※ゆず茶やマンゴーラッシーなどは、1月から50円程度値上げしております。

ス… スナック & スウィーツの日 **イ**… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
		1 店休日	2 ルーパさん 《インド》	3 フランクリンさん 《キューバ》	4 トゥエットさん 《ベトナム》	5 世界の朝ごはん 《トルコ》 10:00 ~ 13:00
6 休館日	7 コスさん 《タイ》	8 店休日	9 フランクリンさん 《キューバ》	10 チーム・シカモ 《多国籍》	11 [祝] ス MAFGA スナック イ 15:00 ~ 18:00 映画「ワタシタチハシゲンダ」	12 ス MAFGA スナック
13 休館日	14 ルーパさん 《インド》	15 店休日	16 ノックさん 《タイ》	17 マリナさん 《スロベニア》	18 ス MAFGA スナック	19 ス MAFGA スナック
20 休館日	21 ホーさん 《香港》	22 店休日	23 [祝] 30周年記念式典のため、カフェは閉店します。	24 洪さん 《コリア》	25 チーム・シカモ 《多国籍》	26 世界の朝ごはん 《ベトナム》 10:00 ~ 13:00
27 休館日	28 ノックさん 《タイ》	29 店休日	■ コロナウイルス感染拡大防止対策のため、マスク会食にご協力ください。 各種イベントの詳細は「めろん」P 8・9 をご覧ください。			

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebook を確認ください。

- ベジタリアン、ハラール、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。 <https://www.facebook.com/mafgachallengecafe>



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで ※開催場所: 箕面市立多文化交流センター

☎: **072-727-6912** FAX: **072-727-6920** ✉: **info@mafga.or.jp**

イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。最新情報は協会 HP を確認ください。www.mafga.or.jp

イベント情報

定例イベント

読書会

2/19(日)
14:00-

Sunday Book Review

参加者の方と共に、ゆっくりと英語の原著を読みます。課題本は、チャーリーのチョコレート工場『Charlie and the Chocolate Factory』

対象 : どなたでも
定員 : 10名程度
場所 : 会議室
参加費 : 無料

セミナー

2/1(水)
10:30-12:00

Café com Livros ブラジルブックカフェ

ブラジルの「今」を知る！
恒例のブラジルブックカフェは、ブラジルに関する本、ポルトガル語の絵本を始めとした様々な書籍も並びます。

対象 : どなたでも
定員 : 10名
場所 : 大阪大学箕面キャンパス
3F 食堂前
参加費 : 無料

映画上映

2/11(土)
15:00-

映画「ワタシタチハニンゲンダ！」上映会&監督トーク

2021年3月名古屋屋入管で亡くなったウィシユマさんに、何があったのか。日本の入管制度について、外国人を取り巻く現状について、映画を通して考えませんか。
上映後、17時～高監督を迎えてのトークあり。

対象 : どなたでも
定員 : 20名
場所 : comm cafe
参加費 : 一般 1100円
※賛助会員・大学生以下 無料



就職イベント

2/10(金)
① 13:30-16:30
② 13:00-16:30

企業と働きたい外国人市民のための マッチング交流会

日本で働きたい外国人市民と企業が相互理解を深めるためのイベント形式の合同説明会。企業・求職者の双方が近い距離でコミュニケーションがとることができることから、雇用のミスマッチの回避が期待できます。参加企業募集中！*今回の会場は、船場生涯学習センターですので、お気をつけください。

対象 : ①留学生・外国人市民
②求職企業
定員 : ①20名 ②6社
場所 : 箕面市立船場生涯学習センター 6F 多目的室

詳細は同封のチラシを参照ください

公益財団法人箕面市国際交流協会 創立30周年記念式典&シンポジウム

2/23(木・祝) 13:30

箕面市立文化芸術劇場・大ホール

■ 記念式典
来賓挨拶 感謝状授与

■ 記念ドキュメンタリーの上映
「ちがいが織りなす“私たち”のコミュニティ」

★駐車スペースには限りがありますので、出来る限り公共交通機関でお越しください。

■ シンポジウム
「真の共生とは何か？
～今、あらためて地域の国際化を問い直す～」

< 登壇者 >

- 小島祥美 (東京外国語大学多言語多文化共生センター長)
- ジャヘドザデ・ベヘナム (大阪大学外国語学部准教授)
- 高橋太朗 (箕面市教育委員 / 日本ベトロ株式会社代表取締役)
- 田中ニーナ (映像コンテンツプランナー / フォトグラファー)
- 増田麻美子 (文化庁国語課 日本語教育調査官)

唐木幸子バレエスタジオ ～箕面の地で40年の歴史～

*バレエコース : 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Dipolma)や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才～80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース : 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。

〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より30M)
072-721-6300 / 721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>



(公社) 日本バレエ協会会員・AODT会員



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの各団体へお願いします。
 コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。

コンサート

Maple Afternoon Jazz Concert vol.13

13回を数えるメイプルホールでのジャズコンサート。金曜日の午後、ジャズを
 楽しみませんか。
 出演…石田ヒロキ (ピアノ弾き語り)、時安吉宏 (ベース)、伊波大輔 (ドラム)
 ＊メイプルフレンド会員割引あり

場所 :メイプルホール (箕面市箕面 5-11-23)
 料金 :前売り:一般2000円 (会員1800円)
 当日:一般2200円 (会員2000円)
 大学生以下1000円、小学生以下無料
 問合せ:(公財)箕面市メイプル文化財団
 メイプルホール 072-721-2123

2/3 (金)
 14:30-16:00

セミナー

セクシュアルマイノリティと医療・福祉・教育を考える全国大会 2023
 「日常を快適に生きる為に」

○2023年2/3(金)～5(日)、2/10(金)～12(日)
 医療・福祉・教育の場面で、それぞれの社会的資源がLGBTを含めてすべての人
 に使いやすいものになるにはどうすればいいかを考える。16の分科会+交流会
 テーマ: 保育、マイクロアグレッション、スポーツ、BL、災害など

場所 :オンライン
 参加費:1回券 1000円
 フリーパス 5000円
<https://sekumai2023fp.peatix.com/>
 主催・問合せ:
 セクマイ大会実行委員会
<https://queertalkai2020.wixsite.com/2023>

2/3-5
 2/10-12

ハイキング

2月オープンハイク 役行者を尋ねて (健脚向き 11km)

箕面観光ボランティアガイドさんが案内する、ハイキングイベント。
 集合場所: 阪急箕面駅前 出発:10時 (受付開始9:40) 解散予定:15:30
 出発:箕面駅⇒(滝道)⇒杉の茶屋⇒政の茶屋⇒天上ヶ岳⇒堂屋敷
 ⇒ようらく台園地⇒落合谷⇒解散:落合谷広場 (箕面駅まで徒歩25分)
 ★ストック、リュック、ハイキングシューズなど適した装備で参加を。

集合場所 :阪急箕面駅前
 参加費:無料 (事前申込不要)
 持ち物: 弁当、水筒、帽子、雨具など
 主催: 箕面観光ボランティアガイド「MVクラブ」
 連絡先: 箕面 交通・観光案内所
 072-723-1885

2/4 (土)
 10:00-15:30

まなびカフェ

シネマカフェ: バレンタイン一揆

世の中のタイムリーな話題について知りたい&話したい! そんなみなさんにお
 届けする「シネマカフェ」。上映作品:バレンタイン一揆
 チョコレートの原料がどこから来ているか知っていますか? ガーナで児童
 労働の問題と出会い、悩み、闘った、日本の女の子たちの物語。
 フェアトレードのチョコ販売もあり。

場所: らいとびあ 21
 (箕面市萱野 1-19-4)
 参加費: 500円
 定員: 15名
 主催: らいとびあ 21
 申込・問合せ: 072-722-7400

2/5 (日)
 13:30-15:30

屋外イベント

SDQ's エスディーキューズ “知る” から広がる選択肢

みのおキューズモールで、学びながらショッピング!
 今回のテーマは、「多様性」
 販売: 世界の飲み物&キューバのクッキー
 ワークショップ: モンゴルひつじのマスク作り、キューバのドミノ

場所 :みのおキューズモール
 (箕面市西宿 1-15-30)
 EAST棟1階 無印良品前
 主催: みのおキューズモール
 072-729-1090 (代表)
<https://qs-mall.jp/minoh/>

2/11・12
 11:00-16:00

イベント

アートが紡ぐ共生社会 障がい福祉の現場から

近年、障がいのある人のアート作品や文化芸術活動が注目されており、
 2018年には「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」も施行
 された。長年、福祉の現場で障がい者アートに取り組むゲストのお話を
 聞きながら、市場価値だけではない障がい者アートの魅力に迫る。
 ○烏居 隆史 (合同会社らいと 代表)

場所: ラコルタ 吹田市市民公益活動センター
 (吹田市津雲台1-2-1千里NTプラザ6階)
 参加費: 無料
 定員: 15名 (要申込・先着順)
 申込・問合せ: ラコルタ ☎ 06-6155-3167
 FAX: 06-6833-9851 info@suita-koueki.org

2/14 (火)
 19:00-20:30

セミナー

文化の違いに寄り添えるケアとは?
 ～だれもが安心できる保健・医療をめざして～

今年度の外国人市民のための保健・医療サポートセミナーは、前半の基
 調講演は、りんくう総合医療センターの新垣智子さんをお迎えし、最前
 線の取り組みを伺い、後半のパネルディスカッションでは、箕面市の現
 状を知り、地域内での連携について考えます。申込受付:2月1日～

場所: 箕面市立病院リハビリ棟
 4F いろはホール
 参加費: 無料 (要申込)
 定員: 40名
 一時保育: 5名 (申込順) 要電話予約
 申込・問合せ: 箕面市人権文化部長 権施策室
 072-724-6720

2/16 (木)
 14:00 - 16:00

coupe de Minami スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか?



ボディに布を直接
 のせて服をつくっ
 てみましょう!
 (立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和42～45年 フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、
 デザイン等を修得
 昭和45～47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー
 昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします! ◆パターンや立体裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください!

●問合せ: ☎562-0012 箕面市白鳥2-2-30 電話/FAX 072(721)4151
 E-mail info@coupe-de-minami.com URL <http://www.coupe-de-minami.com>

めろん編集ボランティアスタッフ 募集中!

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください!! 編集会議の日程などについては、協会までお問合せください。

めろんの広報にご協力ください!

「めろん」をより多くの方に知ってもらうために、自治会やPTA、同窓会、研修、セミナーや授業など様々な催しで、地域から多文化共生を考えるためのツールとして配ってくださいませんか。置いてくださるお店なども大歓迎! お問合せお待ちしております。

編 集 後 記

新しい年が明けた。心から明るい気持ちになれないのはなぜだろう。コロナは4年目を迎えたが一向に終息の気配がない。これほど医学が進んだ社会で医療がひっ迫してしまうのは何故だろう。昨年2月に突然始まったウクライナへの侵攻は、やはり年を越した。多くの人々が飢えと寒さに苦しむ命が失われている。誰もが、平和を願っているはずなのに。

私は戦後生まれとは言いながら、戦争が終わったばかりの頃に生まれた。国全体が非常に貧しかった。継ぎあてのズボンや靴下は当たり前だった。人々はその貧しさから抜け出したいと、必死に働いて今の豊かさを手に入れたのだと思う。そして豊かさが当たり前になった今、また戦争に向かう事はないのだろうか。98歳の母は女学校2年生の時、突然英語の授業がなくなったが、それが何のためかよくわからなかったと言う。母は「いつの間にか始まったのに気が付かない。戦争ってそういうものだよ。私の生きている間にまた戦争になるのはごめんだね」戦争体験者の切実な声だと思ってほしい。

先日ラジオ番組でエッセイストの高野照子さんが話していたことが心に残る。彼女がチベットを旅行した時、熱心に祈る人々に「何を祈っているの?」とたずねたら、どの人からも「生きとし生けるものの幸せを祈っています。なぜなら皆が幸せになるなら、私も幸せだから」。自分の事ばかり祈っていたことが恥かしくなってしまったと言う。

そうかもしれない。今年こそは「平和」を心から喜べる年になってほしい。(井嶋)

アクセスマップ



🚌 オレンジゆずるバス

- (平日・土曜) 黄ルート「多文化交流センター前」または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
 - (日曜・祝日) 緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約200m
- ※「多文化交流センター前」には停まりません。

🚌 阪急バス

出 発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30, 55, 56 58, 59, 66	① 小野原 ② 小野原西
	175, 176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西5丁目
	70, 78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から JR茨木方面から	92	① 小野原 ② 小野原西

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、黒田アリサ、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、鷺尾則昭
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、末原真紀、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ：(公財) 箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター
Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : info@mafga.or.jp

HP : www.mafga.or.jp FB : facebook.com/Mafga みの多言語ポータル : http://portal.mafga.or.jp/